

## ドラマチックコミュニケーション

### SMONAが研修実施

協同組合臨床開発支援ネットワーク(SMONA)はこのほど、都内で、野原秀樹氏(MANYA BILITEES代表取締役)

役)を講師に招き、「ドラマチックコミュニケーション研修」を開催した。

「ドラマチックコミュニケーション」は、新しい経験や体感を他者と共有することで自分自身の「本實力(個性)」を高めると共に、得られた「気づき」から、より良いコミュニケーションに必要な「意識」、印象深く相手に意図を伝える「表現力」、的確に判断する「対応力」、物事を多面的にとらえる「想像力」を習得することを目的とした「体感型相互学習」のこと。

研修では、5～6人のグ



グループでディスカッション

た。

グループでディスカッション  
の。研修の成果が  
参加したCRC個々の  
実際の業務に生かさ  
れ、スキルアップにつ  
ながることはもちろ  
ん、SMONAが研修  
事業に掲げる「実務能  
力と人間的魅力を兼ね  
備えたCRCの育成」  
にも役立つものとなっ

ループに分かれ、▽コミュニ  
ケーション構造と意識改  
革の重要性の理解▽非原語  
の重要性の理解と表現力ト  
レーニング▽好感コミュニ  
ケーション——などをテー  
マに、ゲーム感覚のロール  
プレイを行い、得られた「気  
づき」をディスカッション  
とフィードバックによって  
日常業務に応用を目指す。  
受講対象者は特定せず、  
企業の渉外部門や管理部  
門、学生などにも広く行わ  
れているが、今回の参加者  
のほとんどはSMONA加  
盟企業に所属するCRC  
で、特にコミュニケーション  
スキルの向上は、患者や  
医師との「人間関係を円滑  
に運ぶ能力(人間的魅力)  
を醸成する」ためにも必須